

芸能や作品を披露

一町文化協会 文化祭

趣味やクラブ活動の発表の場として、三二文化祭が5月15日・16日町文化会館で開催されました。大ホールの芸能発表会では、日頃の練習の成果が披露され、また口ビーや2階展示会場では、クラブ員が手掛けた力作が並び、和室では将棋大会も行われました。それぞれの作品や芸能発表などを観賞しようと、愛好家や家族連れなど多くの人々が会場を訪れました。



▶芸能発表



▶作品展示

よい歯のワクール

「高齢者のよい歯のコンクール」と「親子のよい歯のコンクール」が5月13日、健康づくりセンターで同時開催されました。対象者は「高齢者の部」では80歳以上で自分の歯が20本以上ある方、「親と子の部」では平成21年度3歳児健診で、歯や歯み合わせなどの状態が良かつた幼児とその親です。歯科医師の西村先生が、高齢者の部5名と、親と子の部7組の審査を行い、参加者すべてが優秀賞を受賞しました。

町では「8020」運動（80歳で20本以上自分の歯を保つ）をめざし各種事業を実施しています。今回、高齢者の部第1位の高遠さんは28本、清田さんは親知らずも入れると30本、實川さんは20本、川島さんは24本、小澤さんは22本の歯があり、とてもよく8020が実践されていました。また親子の部7組のうち6組は母親が、1組は父親が参加し、来栖さんは親子が見事1位に輝きました。

出場者《敬称略》

高齢者の部

位	高遠	實川	清田	川島	小澤なか子
茂	たつ	恒雄	信子	橋場	83歳
80歳	81歳	82歳	83歳	古屋	83歳
南部2	すみれ団地	栗山4	4	4	4

川島さんは24本、小澤さんは22本の歯があり、とてもよく8020が実践されていました。また親子の部7組のうち6組は母親が、1組は父親が参加し、来栖さんは親子が見事1位に輝きました。

○親と子の部

○新刊の部



▲コンクールに参加されたみなさん

これからも一人ひとりが8020をめざし、歯・口腔の健康づくりをしていきましょう。